園部共同作業所ニュース

園部共同作業所発行
〒６２２－００１１
京都府南丹市園部町上木崎町入道３２
電話０７７１－６２－３２４９
ＦＡＸ０７７１－６３－２９４１

ＮＯ．６４

ご近所です

よろしくお願い申し上げます。

三嶋　勝之

ステンドグラスからの縁

目を奪われました。こんな立派なステンドグラスを沢山の人に見てほしいと単純な作品展を是非開催したいと手造りで気持ちからはじまった。時間がかかるけれどもっなんとか。

優等生

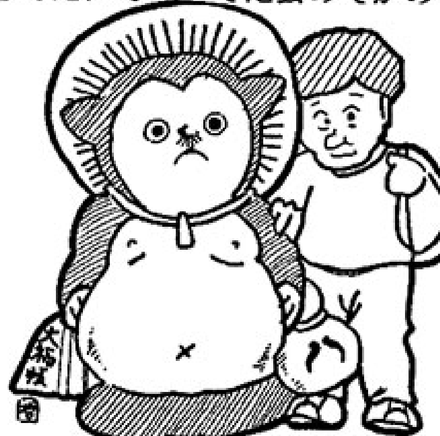
ソフトボール交流試合

信楽・にんじゃやしきへのバス旅行

朝はそうでもなかった天気が、と中でいい天気になってよかったです。バスの中から色んな景色が見られてよかったです。「近江のやきものがたり」という陶芸館へ行きました。だいぶ山の中へ入って行ったと思いました。少し紅葉がしていて、とても空気がすんでいました。陶芸館には、色んな形をしたやきものが展示してあり、昔のはにわとかを見ていると、昔の人はとてもそぼくな生き方をしはったのだなと思いました。信楽の町の中にはあちらこちらに大きなたぬきのおきものがありびっくりしました。お昼ごはんを食べた所にも色んなやきものがいっぱいありました。一ツ一ツ見ているととてもおもしろい物がたくさんあり見ていると楽しかったです。

それからにんじゃやしきに行きました。係の人に説明を聞いていると、とてもいい勉強になりました。昔の人の生き方が大変なのがよくわかりました。説明を聞いている時、井戸の中をのぞいた時は、とてもこわくて足が少しふるえました。

木村　涼子



箱折りの仕事

今、作業所では、箱折りの作業をしています。これは、カネダ加工所さんからの仕事です。いままでは、ほとんどがプラスチック製品のお皿、お箸、カレー皿、お弁当箱（二段のランチボックス）が主で、中でもランチボックスは、週二回は納品する程でした。いつ頃からかメンバーさん達と、「ランチボックスは来ないなあ」と待っていましたが、入って来ないのでカネダさんに聞いて見ましたところ「中国に行ってしまった」とのこと「えっまたか！」とみんなでびっくり（他の作業で以前にも同じことがあったので）しました。

やはり、人件費の安い中国にはかなわないですね。そして、何かランチボックスに代わる作業をと、持って来て頂いたのが箱折りの仕事です。さっそく作業場には、箱の材料が積み込まれました。簡単な作業ですが、きっちりと折らないと、綺麗に仕上がらないので、結構大変です。幸い作業所では、前にもこの様な作業があって、覚えているメンバーさんは、器用に素早く綺麗に折る事が出来るので助かります。工程としては、身の方を折る人、蓋の方を折る人、そして中の仕切を折る人と、分かれての作業になり、もちろん中の仕切を折る人も大事な仕事で二〜三人のメンバーさんがこつこつと折ってくれています。

そして、一個の箱が出来るまでは、やはり流れ作業にしないとなかなか進みません。その箱が出来上がると、十個で包装していきます。この最後の作業は、包装が得意で上手なSさんが率先してやってくれます。どんな作業でも言えることですが、仕事の流れの中でひとりでも抜けると作業の流れが悪くなり、決められた納期に間に合いません。今回も数や納期が決まっており、他の作業との関連も考慮しながら、毎日頑張っております。そして、みんなで力を合わせれば、目標を達成できるということも学びたいですね。

塩内　文代

レクレーション・行事

十月七日〜九日　ステンドグラス作品展“へき亭”にて

十月十四日　ソフトボール交流試合
桜ヶ丘クイーンズとの対戦は二年ぶりに十九対四で圧勝しました。吉川小学校グランドにて

十月二十日　日帰りバス旅行
信楽たぬき村と甲賀忍者屋敷へ。好天に恵まれ、楽しい一日でした。

十一月三日〜四日　園部町文化祭
ステンドグラス作品と絵画出展

十一月十日　精神障害者スポーツ大会
西京極体育館にて

十一月十三日　ハイキング
嵯峨嵐山から清滝・保津峡を歩きました。

寄贈品

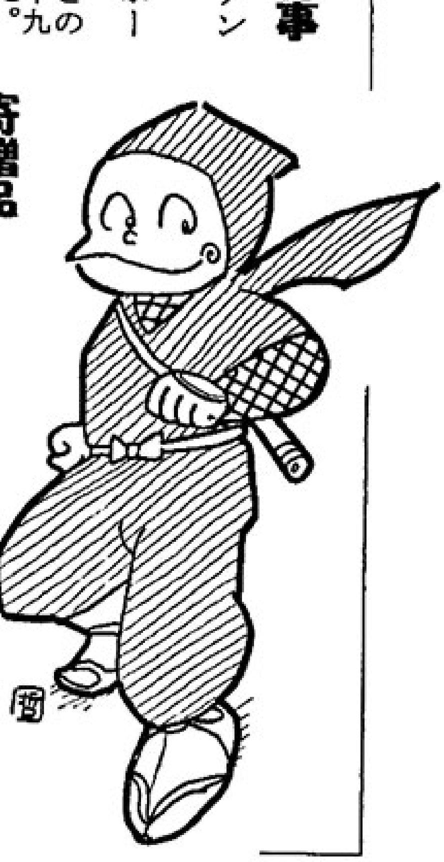
（平成十八年八月〜十一月二十日まで）

建照工務店様　菓子
城島幹夫様　お茶、缶詰
中川京子様　菓子
鈴木須美子様　菓子
木下悠紀子様　菓子
湯浅英夫様　菓子

寄付金

船井家族会つぼみ会様
昭和三十三年度殿田中学校卒業生有志様
南丹市チャリティーゴルフ様

お心遣いありがとうございます。厚くお礼申し上げます。



編集後記

私事ながら第十九回全国ねんりんピック静岡大会へ、京都府代表として出場してまいりました。種目は陸上の部五千メートルです。六十歳以上が出場有資格者と言えども都道府県代表選手を甘く見ていたら最終ランナーになると、脅かされましたのでスタートラインに立った時は、年甲斐もなく胸がドキドキでした。結果、何んとかガンバリ三七位でした。やれやれです。